

長泉さわやかハイキング9月度 A山行報告書

報告者 村山 章

年月日	2011年 9月11日(日)	天気	曇り時々雨
山 名	箱根・神山(1438m)～駒ヶ岳(1356m)		
標高差	上り 姥子約850m～駒ヶ岳1356m=約506m 下り 駒ヶ岳1356m～姥子約850m=約506m		
困難度	普通	交通便	後藤車、小松車
参加人数	10名 (L後藤、伊藤、小松、村山(忠)、石和、峰田、鈴木、天野、服部、村山)		

コース・タイム

下土狩駅5:00ーレイクアリーナ(町体育館)7:05ー防ヶ沢分岐7:55ー駒ヶ岳山頂8:30～8:45ー神山山頂9:45ー冠ヶ岳10:07ー大涌谷10:55～11:45ーレイクアリーナ12:25

天気は集合時晴れ、途中の芦ノ湖の水面の靄も上昇し、山も晴れの予感がする。

姥子の「レイクアリーナ箱根」の駐車場に車を止め、脇の石畳を登る。

姥子から駒ヶ岳を目指すルートは、利用者もなく手入れがされてなく、下草が覆い被さっている。後藤リーダー、小松さんが、持参の鎌で下草を払いながら進む。なぜか、伊藤さんはタナ持参。防ヶ沢分岐までの登りは、猛暑の夏をごろごろ過ごしていた私には大変苦しかった。

山道に入ってから雲が出はじめ、防ヶ沢分岐を過ぎてから雨が本降りになり、急遽カッパを着込み、笹をかき分けトラバースする。

駒ヶ岳山頂では、雨も止み雲の間から町が見えた。20分程度休憩する。

神山山頂は狭く、樹木に囲まれ展望もなく、記念写真を撮り少し休み下山する。

冠ヶ岳を経由し、岩、小石、根に滑りながら、一気に大涌谷に下る。

大涌谷から振り返ると、いま登ってきた冠ヶ岳がそびえており、感慨深かった。

大涌谷駐車場の延命地蔵尊の前で昼食をとり、姥子に下る。

天気が悪く展望がなく富士山、芦ノ湖の風景が見られず残念であったが全員、予定ルートを登ることができ喜びと爽やかな気分であった。

帰りは「すその美人の湯」で山行の疲れを癒する

以上



駒ヶ岳上り

下刈りボランティア





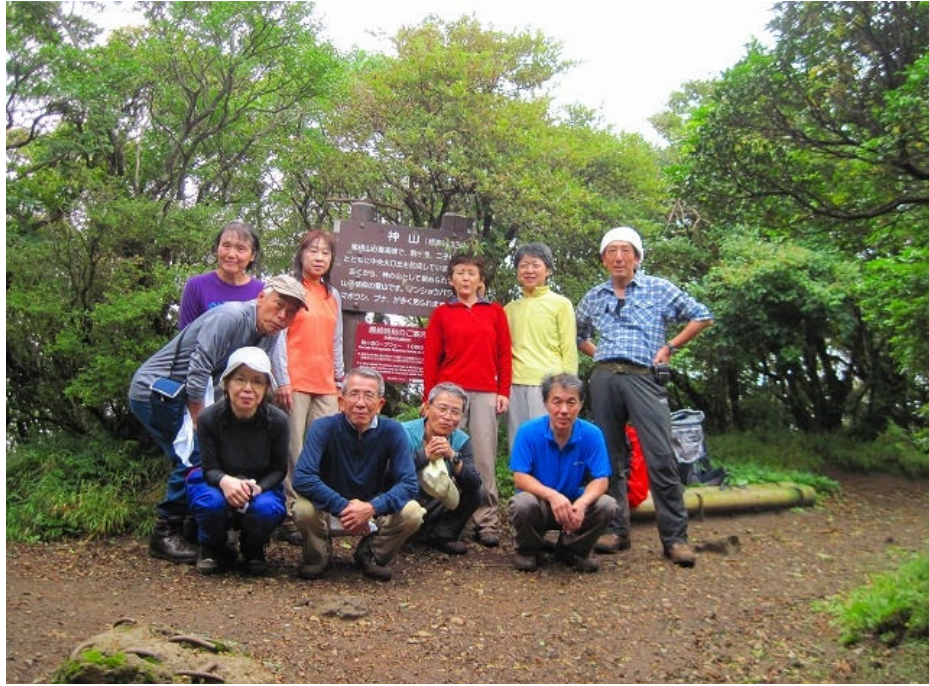
箱根菊(深山紺菊)

浅葱斑(アサギマダラ)



大湧谷





神山頂上

:50

?



)

